

平成22年度遠野市農業集落排水事業特別会計予算の要領

- 1 農業集落排水事業における平成22年度予算は、前年度当初予算比 2.5%増の 71,655千円を計上する。
- 2 歳入では、受益者分担金が 330千円、使用料が 6,502千円、一般会計繰入金は 64,820千円を見込んでいる。すでに整備が終了していることから、受益者分担金の収入は毎年少なくなっている。
- 3 歳出では、沢田飯豊地区及び綾織地区処理場の維持管理等に係る農業集落排水管理費が 24,773千円、市債の元利償還に係る公債費は、46,782千円を計上している。

区 分		予 算 額 (千円)		構 成 比 (%)		前年度対比 伸び率 (%)	
		平成22年度	平成21年度	平成22年度	平成21年度		
歳 入	1	分担金及び負担金	330	595	0.5	0.9	44.5
	2	使用料及び手数料	6,502	6,502	9.1	9.3	0.0
	3	繰入金	64,820	62,795	90.4	89.8	3.2
	4	繰越金	1	1	0.0	0.0	0.0
	5	諸収入	2	2	0.0	0.0	0.0
歳 入 合 計			71,655	69,895	100.0	100.0	2.5
歳 出	1	農業集落排水管理費	24,773	25,742	34.6	36.8	3.8
	2	公債費	46,782	44,053	65.3	63.1	6.2
	3	予備費	100	100	0.1	0.1	0.0
歳 出 合 計			71,655	69,895	100.0	100.0	2.5

4 普及率・水洗化率

普及率は、遠野市全体の人口に対して農業集落排水が供用開始された(使用可能になった)人口の割合であるが、新たな工事が行われていないため、平成 22 年 4 月 1 日の普及率は、遠野市の人口減によって、前年の 2.90%から 2.94%程度に上がると見込まれる。

また、供用開始になった人のうち実際に使用している人の割合が水洗化率であるが、平成 22 年 4 月 1 日の見込みは、前年と比較して 2 世帯 5 人の使用者増で、85.94%程度になるものと見込まれる。

平成22年度当初予算(農業集落排水事業)

区 分		予 算 額 (千円)		構 成 比 (%)		前年度対比 伸び率(%)	
		平成22年度	平成21年度	平成22年度	平成21年度		
歳 入	1	分担金及び負担金	330	595	0.5	0.9	44.5
	2	使用料及び手数料	6,502	6,502	9.1	9.3	0.0
	3	繰入金	64,820	62,795	90.4	89.8	3.2
	4	繰越金	1	1	0.0	0.0	0.0
	5	諸収入	2	2	0.0	0.0	0.0
歳 入 合 計			71,655	69,895	100.0	100.0	2.5
歳 出	1	農業集落排水管理費	24,773	25,742	34.6	36.8	3.8
	2	公債費	46,782	44,053	65.3	63.1	6.2
	3	予備費	100	100	0.1	0.1	0.0
歳 出 合 計			71,655	69,895	100.0	100.0	2.5